

川崎駅周辺帰宅困難者等対策協議会（第１回）議事要旨

日 時 平成２８年７月１４日（木）１０：００開会

場 所 川崎フロンティアビル２階川崎商工会議所 第５・６会議室

議事要旨

議事（１）昨年度の取組について

資料１－１、１－２に沿って、平成２７年度の協議会の取組について事務局から説明。

★各委員からの意見等

<座長>

- 東日本大震災時は川崎アゼリアがかなりの数の帰宅困難者を受け入れた。
そういった経験をもとに訓練にも取り組んでいる。

議事（２）今年度の取組について

資料２－１～２－４に沿って、平成２８年度の協議会の取組案について事務局から説明。
実働訓練、協議会の取組、研修会の開催について、事務局案のとおり了承された。

★各委員からの意見等

<ＪＲ川崎駅>

- 実働訓練には一人でも多く参加させたいと思っている。
実際に訓練をやって、発災時にどのような行動をとったらよいのかということを確認したい。

<京急川崎駅>

- 要援護者にどのような対応をすればよいかの判断がつかないので、滞留者にリアルな演技をしてほしい。
(事務局回答：小道具等を活用するほか、事前の説明会等で周知していく)
- 訓練の参加人数を事前に教えてほしい。
(事務局回答：訓練前に連絡する)

<川崎駅広域商店街連合会>

- 実働訓練の中で商店街独自の取組として、帰宅困難者訓練に合わせて、行政の指導も受けながら、訓練をしたいと思っているのでよろしくお願いしたい。

<ＮＴＴ東日本>

- 特設公衆電話の設置等は問題なくできたと思う。

その他・情報提供

資料３～８に沿って事務局から説明。

資料３「平成２８年度の熊本地震における川崎市の対応について」では、被災地の状況について、プロジェクターで写真を投影し、解説を行った。

<事務局>

- 帰宅困難者一時滞在施設については、所要の収容人数の半数程度しか確保できていないので、引き続き、新たな施設の確保に向けて御協力いただきたい。
- 研修会で取り上げてほしいテーマ等があれば教えていただきたい。
- 実働訓練、協議会、帰宅困難者対策全般等、疑問や要望等があれば気軽に危機管理室や区役所危機管理担当に相談してもらいたい。

以上